

新潟県が実施する公共職業訓練 ハロートレーニング

8月開講コース 受講生募集NIIGATA
PREFECTURE

介護員養成科3

介護員としての専門知識の習得のほか、高いコミュニケーション能力、高齢者や障がい者の尊厳を保持し自立した生活が営めるように介護の基礎を学び、介護・福祉の現場への就職を目指します！

募集期間 平成29年7月10日(月)～7月31日(月)**募集人員** 17名 (応募者が少ないときは、訓練を中止する場合があります)**訓練期間** 平成29年8月23日(水)～11月22日(水)

※土・日・祝日を除く。

訓練時間 午前9:00～午後4:10(6時限)

※施設実習時は時間が8時間になります。

取得資格 新潟県介護職員初任者研修課程(※修了評価合格が必須です)

視覚障害者移動介護従事者養成研修課程

受講料 無料(※但し、教材費12,278円、職業訓練生総合保険3,000円は自己負担となります)**受講条件** 介護の仕事に真剣に取り組む熱意のある求職者の方**その他** 雇用保険受給者は、失業給付を受けながら受講できる場合があります。

雇用保険を受けられない方で公共職業安定所長の受講あっせんを受け、かつ、年収や世帯収入、世帯資産等が一定要件に該当する場合、「訓練受講給付金」が支給されます。

いずれの場合もハローワークの窓口にお尋ねください。

入校時に本人確認の為、公的証明書が必要になりますのでご持参下さい。

《重要》 職業訓練の3本柱

公共職業訓練では、次の3つの指導を総合的に行い、求職者の就職を支援します。

- ①教科指導 (職業に必要な専門的な知識・技術の習得)
- ②生活指導 (職業人に相応しい生活態度の涵養)
- ③職業指導 (就職・キャリア形成に係る助言)

■ 入校優先枠

ひとり親世帯枠 (2名) 及び 学校卒業後未就職の方 (2名)

(母子家庭の母親、父子家庭の父親及び未就職卒業者に該当される方は、ハローワーク相談窓口にお申し出下さい。ただし、優先枠は合格を確約するものではありません)

■ 目的・対象者

・目的: 新たな知識や技能を習得することで、希望する職種への就職の可能性を高めるため

・対象者: ハローワークで求職登録し、早期の再就職を目指す方

注) 入校するには公共職業安定所長の受講あっせんが必要です(詳しくは裏面をご覧ください)

■ 訓練実施場所

※秋葉区内で実施する唯一の訓練です

訓練実施機関 公益社団法人 新潟県介護福祉士会(電話: 025-281-5531)**訓練実施場所** ①特別養護老人ホームこうめの里 ②新潟ユニゾンプラザ

① 〒956-0041 新潟市秋葉区小屋場335番地1

電話: 0250-21-1165

② 〒950-0994 新潟市中央区上所2丁目2番2号 ※バス停「ユニゾンプラザ前」徒歩約1分

電話: 025-281-5531

※主に特別養護老人ホームこうめの里が訓練実施場所ですが、専門実技の一部を新潟ユニゾンプラザで行います。(2日間)

※どちらも駐車場・駐輪場あり ※施設実習は主に新潟市秋葉区内を予定しています。

※見学等の希望がありましたら、いつでもご相談下さい。(新潟県介護福祉士会 025-281-5531)

※ハローワーク新潟で7/11・7/18(2日間とも火曜日)説明会を行います。(時間は10:00～11:00です)

※ハローワーク新発田で7/14・7/28(2日間とも金曜日)説明会を行います。(時間は9:00～11:00です)

※ハローワーク巻で7/10(月)に説明会を行います。(時間は13:30～15:00です)

■ 主な日程・訓練カリキュラム

訓練教科等	科目(項目)名	時間	内容
普通学科	就職指導	6	個々と面接等を実施
	コミュニケーション技法	12	コミュニケーションについてロールプレイで学ぶ
	社会	4	入校オリエンテーション(2)、修了オリエンテーション(2)
	訓練時間 小計	22	
専門学科 (選択学科)	職務の理解	9	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解
	介護における尊厳の保持・自立支援	12	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護
	介護の基本	9	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	12	介護保険制度、医療との連携とリハビリテーション、障害者自立支援制度およびその他の制度
	介護におけるコミュニケーション技術	9	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション
	老化の理解	9	老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴、高齢者と健康
	認知症の理解	9	認知症を取り巻く環境、医学的側面からみた認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うところとからだの変化と日常生活、家族への支援
	障害の理解	9	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害などの基礎知識、家族の心理、かわり支援の理解
	制度と業務	3	ガイドヘルパー制度と業務
	訓練時間 小計	81	
専門実技 (選択実技)	介護に関する基礎的理解	12	介護の基本的な考え方、介護に関するところとしくみの基礎的理解、介護に関するところとからだの基礎的理解
	自立に向けた介護の展開	60	生活と家事、快適な居住環境整備と介護、整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護、死にゆく人に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護
	生活支援技術演習	12	介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習
	振り返り	6	実習オリエンテーション
	就業への備えと研修修了後における継続的な研修	6	
	演習	45	移動介助の基本技術、実習報告会、実技確認テスト
	介護訓練	160	特別養護老人ホーム、老人保健施設、デイサービス、グループホーム
	修了評価	3	筆記試験
	訓練時間 小計	304	
	訓練時間 合計		407

■ 応募手続

募集期間 平成29年7月10日(月)～7月31日(月)

応募書類 ①入校申込書 (ハローワークにあります)

撮影6ヶ月以内の顔写真(35mm×45mm以内)を貼付してください。

②返信用封筒(合否結果通知用)

長3型(120mm×235mm)の表面に郵便番号、住所及び氏名を記入し、

82円切手を貼付してください。

提出先 募集期間内に居住地を管轄するハローワークへ

■ 受講者の決定

以下の点を総合的に判断し、受講者を決定します。

職業相談における訓練受講の必要性(希望職種との適合性、経験・知識・資格等)、就職活動状況、職業訓練受講歴、新潟テクノスクールが行う選考試験結果

なお、選考試験は、下記のとおりです。

・日 時	平成29年8月4日(金) 午前9:30～(受付開始:午前9:15)
・会 場	新潟県立新潟テクノスクール(新潟市中央区鏡西1-11-2) 事前の案内は致しませんので、直接上記選考会場にお集まり下さい。
・内 容	筆記試験30分(中学校卒業程度の国語・数学) 面接試験10分程度(受験者多数の場合、午後までかかる場合もあります)
・所持品	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル)

※ 結果の通知は、選考試験実施のおおむね2週間以内に到着するよう発送します

お問い合わせは・・・

新潟県立新潟テクノスクール 開発援助課(電話:025-247-7361)

〒950-0915 新潟市中央区鏡西1-11-2